令和2年度

事業計画書

公益財団法人 伊賀市文化都市協会

令和2年度 公益財団法人 伊賀市文化都市協会 事業計画

令和2年度、当協会は「伊賀市文化振興ビジョン」(令和元年7月策定)の理念、基本方針を踏まえ、『~文化振興ビジョンの実践に向けて~「文化がつなぐ まちづくり」の更なる推進へ』を事業活動の方針として、文化ホールを拠点に優れた文化芸術の鑑賞機会の提供、人材の育成、文化芸術活動への支援をはじめ多様な文化まちづくり事業を実施するとともに、伊賀地域内の関係機関・団体との連携、地域や市民との協働を一層推進しながら、文化財施設等を活用し、広範な文化的資源や営みとの連携・融合等による各種文化まちづくり事業を展開するなど、文化芸術の暮らしの中への浸透を図りつつ、地域の文化的魅力の発信、観光や地域産業の振興、中心市街地の活性化等に向けて「文化がつなぐ まちづくり」を推進する。

また、産学官連携による地域産業創造センターの運営を通じ、環境・食・文化等に関する地域産業の振興に資する事業を行い、創造性豊かで潤いと活力に満ちた地域社会の健全な発展に寄与する。

1. 公益目的事業 (掲載写真は令和元年度事業の様子)

【公1】 芸術文化の普及・振興事業

伊賀市の10年後、20年後を見据えた芸術文化の振興と人材育成をテーマに、伊賀市文化会館をはじめとする3つの文化ホールを文化振興拠点として有効に活用し、音楽や演劇など、幅広いジャンルの催しの提供、地域アーティストの積極的な登用、質の高い芸術作品の展示・体験などを通じて、若い世代が文化にふれ親しみ、理解を深める機会を提供する。

また、文化芸術に携わる団体・個人との連携や、様々な空間を活用したアウトリーチ事業に取り組み、積極的な芸術文化の振興を推進するとともに、地域の観光、産業の振興に結び付く「文化まちづくり事業」を展開する。(*)は新規事業

(1) クラシック音楽による音楽文化の創造と定着

・協会が志向する「文化まちづくり事業」の基盤事業と位置付ける、クラシック人口1%を目指そうプロジェクト「クラシックのいろは」を継続的かつ拡充に努め、幅広い年齢層に応じたクラシック音楽公演を多数開催する。また、地域のクラシックファンの裾野を広げるため、次世代育成プログラム「ぶんとチャイルドクラシックプログラム」の展開や、若手のプロ・アマ音楽家で結成する地域オーケストラ「IGA オーケストラアンサンブルBUNTO」等を展開し、クラシック音楽による音楽文化の創造と定着に努める。



クラシックのいろは



チャイルドクラシックプログラム

■クラシックのいろは 2020 (ホールコンサート、なるほど~クラッシック、bimonthly コンサート、ぶんとチヤイルドクラシックプログラム「おなかのなかから小学生になるまで」)、スプリングコンサート「展覧会の絵」(*) など

(2) 文化ホール主催公演事業

・文化芸術に親しむ機会づくりとして、各ホールの特徴を活かしつつ、ジャンルや年齢層等を考慮した多彩な主催公演を企画、実施する。また、平日昼間に限定したイベント等により文化振興事業への更なる理解と関心を促す。



SUPER JAZZ LIVE



文化会館まるごと美術館

■ケロポンズコンサート、百花繚乱-「和」の饗宴-(*)、伊賀発創作ダンスエンタテインメント-SHINOBI-(*)、第 15 回さんさんコンサート、第 40 回新人演奏会 in いが、30 周年記念青山推薦コンサート、ブルース伊賀の乱、フライデーナイトライブ(*) など

(3) 人材育成事業

・伊賀出身のアーティストや地域で活動する団体の発掘、活用に努め、文化芸術活動に関 わる人材の育成、支援を図る。また、文化芸術の創造機会を提供し、活動を支援する。



伊賀流ミュージカル「カタッ!」



キッズ・アカデミー「目指せアーティスト」

■伊賀発創作ダンスエンタテインメント―SHINOBI― (再掲)、紡ぐ―TSUMUGU ―(*)、クラシックのいろは2020 bimonthly コンサート (再掲)、第40回新人演奏会 in いが (再掲)、30周年記念青山推薦コンサート (再掲)、ぶんとキッズ・アカデミー「目指せアーティスト」、第16回「市展いが」 など

(4) 参加型普及事業

・地域住民自らが文化芸術の振興に積極的・主体的に参画できる場を設け、様々な交流を 深めながら「文化がつなぐ まちづくり」への意識を高める。







楽器体験シリーズ「ウクレレ」

■ (仮称) ミュージカルサマースクール(*)、パパたちのピアノ発表会(*)、伊賀エン ゲキ塾、楽器体験シリーズ第8弾「ヴァイオリン」ワークショップ など

(5) 市民美術展の開催

・伊賀市との共催により第16回市民美術展「市展『いが』」を開催する。伊賀市文化会館での開催4年目を迎え、展示のレベルアップを図るとともに、より多くの出展者・鑑賞者が参加できる内容への充実を図る。



市展「いが」(絵画部門)



市展「いが」表彰式

■ギャラリーコンサート、表彰式及び作品講評会、ホールコンサート など

(6) アウトリーチ等による文化芸術の振興事業

・ホールを活用した事業にとどまらず、公の施設、教育機関、病院、鉄道等、さまざまな場所での音楽鑑賞や演劇、伝統芸能等のアウトリーチ事業に取り組む。



清水健トーク&ライブ (上野総合市民病院)



伊賀鉄道ミュージックトレイン

■「灯りと華ライブ 高田泰治(仮称)」、すうこうどう寄席 など

(7) 文化ホール ART 活用事業

・文化ホールの建物や空間を活用した ART 事業の開催に積極的に取り組み、アート作品の展示や手づくり体験、音楽鑑賞、飲食ブース設置など、複合型の事業を展開し、あらゆる世代に楽しみながら文化芸術に触れてもらえる機会を提供する。



ハロウィンフェスタinいが

いがぶら「JAZZ」

■ハロウィンフェスタ in いが 2020、ホワイエ・ロビー空間利活用事業 など

(8) 優れた文化芸術作品の鑑賞機会の提供

・伊賀市ミュージアム青山讃頌舎の適正な管理に努めるとともに、故 穐月 明氏の作品や 収集した資料等を展示するほか、伊賀市にゆかりのある芸術家の作品等を展示する企画 展を開催するなど、併設の茶室も活用しながら、優れた文化芸術作品を身近で鑑賞でき る機会を提供する。

(9) 広報及び情報収集事業

- ・広報事業委員の編集による「ぶんと通信」(BUNTO NEWS) の発行(隔月発行)により各種文化情報を発信し、「文化がつなぐまちづくり」への関心を促す。
- ・伊賀地域内の店舗等へのイベント情報誌「BUNTO」(隔月発行)、ポスター、チラシ、ポストカードの配置をはじめ、地区市民センター(各住民自治協議会)の協力を得たチラシ配布、防災行政無線を活用した開催告知、自主制作による「ぶんとテレビ」の内容の充実、SNS を可溶した情報発信などを一層推進する。
- ・文化ホール友の会制度「SaMaZaMa Club」の継続運営と、新規会員の獲得を図る。
- ・電子決済サービスを導入し、チケット販売等に関するサービスの充実を図る。

(10) 文化ホール等の貸室、貸館及び管理運営事業

- ・指定管理者として選定された公の施設等の管理運営及び施設の貸与事業の実施を通して、 地域の文化芸術の振興や、教育・福祉の増進に取り組む。
 - ■伊賀市文化会館、青山ホール、あやま文化センター、ミュージアム青山讃頌舎

【公2】 図書館等の運営による社会への貢献に資する事業

図書、記録その他の資料を収集し、市民により良い読書環境を提供することにより、読書による教養の習得や知識や能力の向上を図るなど社会への貢献に資する事業を行う。

(1) 読書環境提供事業

- ・伊賀市上野図書館、阿山図書室、大山田図書室及びいがまち図書室の図書及び資料の 収集と整理を図り、読書環境の整備に努める。
- ・伊賀市上野図書館を主館とし、阿山図書室、大山田図書室及びいがまち図書室の連携 管理を実施し、インターネットや窓口による図書の貸し出しやレファレンス等、統一 したサービスの提供を行う。
- ・伊賀市内の図書館及び図書室の図書配送サービスにより相互貸借制度を充実するとと もに、伊賀市上野図書館の夜間開館に取り組み、市民の読書推進を図る。

(2) 読書推進事業

- ・子どもたちへの絵本等の読み聞かせ「おはなしの会」等を定期的に開催する。
- ・図書館の楽しみ方を紹介する講座、図書館で活躍するボランティアの技術向上や新規ボランティア育成のための講座等を開催する。
- ・図書館の書架やスペースを利用した事業を実施し、図書館を知ってもらい、来館につ なげるための事業を開催する。

【公3】 地域の文化的遺産の保存・振興事業

地域の歴史的遺産や資料を保存管理し、広く観覧等活用を図ることにより、郷土文化の振興や市民の文化力の向上に資する事業を行う。

(1) 地域の歴史的遺産や資料の保存管理事業

- ・指定管理者として選定された史跡旧崇広堂、入交家住宅、旧小田小学校本館、城之越 遺跡、赤井家住宅の適正な管理に努め、歴史的遺産や資料の保存に努める。
- ・旧小田小学校本館において、学校関係資料を収集、整理し、順次公開する。
- ・伊賀市条例に基づき、公益目的に沿った施設の貸与を行う。

(2) 歴史的遺産の周知及び活用事業

- ・市民が気軽に参加できる文化講座等の開催
 - ■漢文学教室、初等教育施設企画展 、食育体験講座 など
- ・モノづくり、伝統文化などの体験型事業の実施
 - ■現代工芸展アートワークショップ、雛見茶会 など
- ・文化財施設音楽・演劇鑑賞事業の実施



灯りと華ライブ「宮廷の華 チェンバロの世界」

■「灯りと華ライブ 高田泰治(仮称)」(再掲)、すうこうどう寄席(再掲) など

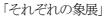
・文化財施設の所在する地域住民との協働事業の実施



古代遺跡 de グラウンドゴルフ

- ■城之越遺跡「古代遺跡 de グラウンドゴルフ」 など
- ・文化財施設を活用した文化芸術振興事業







ギャラリートーク (roundtrip 展)

■光のART 展VII、灯りと華のプロムナードaction X(「伊賀上野灯りの城下町」協働事業)、手づくりアートのひな人形展(「伊賀上野城下町のおひなさん」共催事業)、AKAIKE ART GALLERY、伊賀×信楽 陶展(仮称) など

【公4】 スポーツ、屋外活動等の振興事業

スポーツ、野外活動の普及や知識・教養の習得を図り、市民の体力や運動技術の向上、心身のリフレッシュ、自己実現のほか、生涯学習の推進に資する事業を行う。

- (1) スポーツ振興事業
 - ・ニュースポーツ、レクリェーション紹介事業及び普及活動の実施
 - ・体育施設を活用した、心身の健康増進講座の開催
 - ■ヨーガ、ZUMBA、骨盤矯正ストレッチ、リンパトレナージュ、トランポリズム、エアロビクス、ピラティス など
 - ・市民のスポーツ参加への導入事業の実施
 - ■野球場一般開放 集まれ!グラウンドゴルフ仲間!、第15回 BUNTO 杯

各種競技への参加機会を作るための「きっかけ作り事業」の開催



ノルディックウォーキング

- ■かけっこ教室、ノルディックウォーキング、弓道教室 など
- (2) 伊賀市スポーツ協会事務局の運営
 - ・伊賀市スポーツ協会から受託する事務局業務
- (3) キャンプ施設の有効活用事業
 - キャンプ場を利用したアウトドア体験事業の実施



冬のガーランド作り

- ■親子で楽しむアウトドアクッキング、キャンプ場で学ぶ防災対策~アウトドアの知識を防災に~
- (4) スポーツ振興等に係る施設の管理運営事業
 - ・指定管理者等として選定された公の施設等の管理運営及び施設の貸与事業の実施
 - ■体育施設 23施設

上野運動公園スポーツセンター、上野運動公園競技場、上野運動公園野球場、上野運動公園テニスコート、伊賀上野武道館、上野緑ヶ丘テニスコート、ゆめが丘テニスコート、ゆめが丘多目的広場、大山田 B&G 海洋センター及び艇庫、阿山 B&G 海洋センター及び艇庫、阿山第1運動公園、阿山第2運動公園、青山テニスコート、青山グラウンド、島ヶ原グラウンド、しらさぎ運動公園多目的グラウンド・屋外ゲートボール場・管理棟、伊賀市民体育館、伊賀市民弓道場、伊賀市民体育館管理棟

■キャンプ施設 1施設 岩倉峡公園キャンプ場

【公5】 地域産業及び地域文化力の振興事業

産学官連携による環境・食・文化等に関する共同の研究開発、起業の支援及び地域文化力の向上を通して、地域産業の振興と健全な地域社会づくりに資する事業を行う。

- (1) 地域産業振興等施設貸与事業
 - ・産学官連携地域産業創造センター「ゆめテクノ伊賀」の研究室、インキュベーション 室、テクノホール等の適正な貸出及び活用
- (2) 起業者への相談、助言の実施
 - ・起業者に対し、技術開発、知的財産権、経営、マーケティング等に関する相談に応じ、 新たな企業の創業を支援する
- (3) 産業振興や地域文化力向上を目的とした主催事業の実施
 - ・地域に貢献できる人材の育成につなげるため、未来を担う子どもたちに科学への興味 を持ってもらうことを目的に「こども大学」を開催
 - ・新規創業者や中小企業などを対象に、セミナーや情報交換・ビジネスマッチングなど の機会を提供する「IGA 地域情報交流カフェ」の開催



こども大学 Science Lab



IGA 地域情報交流カフェ

■こども大学 サイエンス・ラボ (夏休み、春休み)、IGA地域情報交流カフェ

2. 収益事業及びその他事業(公益目的事業以外の事業)

公益目的事業の推進に資するために行う収益事業等

【収1】 施設の利用者へ利便を提供する事業

- ・当協会が管理する公の施設等に設置した、自動販売機による飲料水の販売
- ・主催公演等に伴う音楽CD等の物品販売

【その他1】公益目的事業に該当しない施設の貸与

・指定管理者として管理運営している施設等の貸与のうち、公益目的事業に該当しない 施設の貸与

3. 法人管理事業

法人全体を管理統括する事業で、評議員会・理事会に関すること、定款及び諸規程の改廃に関すること、職員の勤務条件及び給与に関すること、予算及び決算に関すること、行政庁に対する定期報告事務に関すること、伊賀市等との連絡調整に関すること等を行う。

令和2年度

収支予算書(正味財産増減計算書ベース) 令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

(単位:円)

			(単位:円)
科目	本年度予算額	前年度予算額	比較
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1)経常収益			
基本財産運用益	986, 000	986, 000	0
			· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
基本財産受取利息	986, 000	986, 000	0
特定資産運用益	4, 000	4, 000	0
特定資産受取利息	4,000	4,000	0
受取会費	3, 000, 000	2, 950, 000	50,000
会員受取会費	450, 000	400, 000	50, 000
協賛会員協賛金	2, 550, 000	2, 550, 000	00,000
			0
事業収益	477, 912, 000	445, 451, 000	32, 461, 000
受託事業収益	412, 024, 000	376, 349, 000	35, 675, 000
指定管理収益	349, 339, 000	320, 432, 000	28, 907, 000
業務受託収益	62, 685, 000	55, 917, 000	6, 768, 000
入場料等収益	18, 741, 000	20, 946, 000	\triangle 2, 205, 000
物品販売等収益	2, 700, 000	2, 959, 000	\triangle 259,000
自動販売機手数料	2, 050, 000		\triangle 239,000 \triangle 347,000
		2, 397, 000	
物品販売手数料(事業)	530, 000	457, 000	73, 000
物品販売手数料(施設)	120, 000	105, 000	15, 000
利用料金収入	44, 447, 000	45, 197, 000	△ 750,000
受取補助金等	46, 021, 000	44, 630, 000	1, 391, 000
受取地方公共団体補助金	17, 115, 000	18, 899, 000	△ 1,784,000
受取民間補助金	6, 200, 000		
		3, 025, 000	3, 175, 000
事業補助金等収入	6, 200, 000	3, 025, 000	3, 175, 000
受取補助金等振替額	22, 706, 000	22, 706, 000	0
雑収益	909, 000	831, 000	78,000
受取利息	1,000	1,000	0
指定管理施設収入(事業)	103, 000	85, 000	18,000
指定管理施設収入(施設)	325, 000	325, 000	0
	-		v
その他施設	480, 000	420, 000	60,000
経常収益計	528, 832, 000	494, 852, 000	33, 980, 000
(2)経常費用			
事業費	499, 929, 000	465, 074, 000	34, 855, 000
役員等報酬	2, 495, 000	2, 413, 000	82,000
給料	28, 483, 000	28, 081, 000	402, 000
手当	12, 325, 000	12, 101, 000	224, 000
退職給付費用	5, 664, 000	3, 407, 000	2, 257, 000
賃金	137, 405, 000	130, 081, 000	7, 324, 000
福利厚生費	16, 898, 000	15, 876, 000	1,022,000
諸謝金	17, 217, 000	12, 895, 000	4, 322, 000
会議費	479, 000	284, 000	195, 000
旅費交通費	735, 000	808, 000	\triangle 73,000
通信運搬費	4, 683, 000	4, 345, 000	338, 000
減価償却費(建物)	21, 041, 000	21, 041, 000	0
減価償却費(構築物)	1, 659, 000	1,659,000	0
減価償却費(什器備品)	6,000	6,000	0
			704.000
消耗品費	14, 372, 000	13, 638, 000	734, 000
修繕費	10, 640, 000	8, 570, 000	2, 070, 000
印刷製本費	12, 595, 000	11, 007, 000	1, 588, 000
燃料費	2, 517, 000	2, 472, 000	45,000
光熱水費	41, 880, 000	41, 030, 000	850, 000
賃借料 工程机	7, 397, 000	6, 936, 000	461,000
手数料	2, 292, 000	2, 091, 000	201, 000
租税公課	18, 353, 000	13, 939, 000	4, 414, 000
	18, 353, 000 173, 000	13, 939, 000 143, 000	4, 414, 000 30, 000

			(単位:円)
科 目	本年度予算額	前年度予算額	比 較
委託料	123, 922, 000	118, 591, 000	5, 331, 000
広告宣伝料	7, 071, 000	5, 358, 000	1,713,000
保険料	2, 643, 000	2, 301, 000	342,000
備品費	3, 200, 000	2, 850, 000	350, 000
維費	315, 000	373, 000	△ 58,000
管理費	30, 586, 000	30, 354, 000	232, 000
役員等報酬	1, 731, 000	1, 806, 000	△ 75, 000
給料			
	8, 091, 000	7, 850, 000	241, 000
手当	4, 189, 000	4, 244, 000	△ 55,000
退職給付費用	1, 269, 000	1, 562, 000	△ 293,000
賃金	990, 000	944, 000	46,000
福利厚生費	1, 938, 000	1, 938, 000	(
会議費	10, 000	10, 000	C
旅費交通費	105, 000	105, 000	(
通信運搬費	512, 000	512,000	(
消耗品費	780, 000	840, 000	\triangle 60,000
修繕費	50, 000	50,000	_ ,
印刷製本費	30, 000	100, 000	△ 70,000
燃料費	420, 000	420, 000	∠ 10,000
光熱水費	1, 756, 000	1, 756, 000	C
			000 000
賃借料	1, 663, 000	1, 424, 000	239, 000
手数料	382, 000	382, 000	()
租税公課	4, 256, 000	4, 233, 000	23,000
支払負担金	223, 000	223, 000	C
賞与引当金繰入額	987, 000	781, 000	206, 000
委託料	770, 000	740, 000	30,000
保険料	334, 000	334, 000	(
備品費	100, 000	100, 000	(
経常費用計	530, 515, 000	495, 428, 000	35, 087, 000
当期経常増減額	△ 1,683,000	△ 576,000	△ 1,107,000
2. 経常外増減の部		·	· · ·
(1)経常外収益			
経常外収益計	0	0	(
(2)経常外費用			
経常外費用計	0	0	(
当期経常外増減額	0	0	(
他会計振替額	0		\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \
当期一般正味財産増減額	△ 1,683,000	△ 576, 000	△ 1, 107, 000
一般正味財産期首残高	200, 838, 989	199, 706, 497	1, 132, 492
一般正味財産期末残高	199, 155, 989	199, 130, 497	25, 492
Ⅱ 指定正味財産増減の部			
受取補助金等			
一般正味財産への振替額	22, 706, 000	22, 706, 000	(
当期指定正味財産増減額	△ 22, 706, 000	△ 22,706,000	C
指定正味財産期首残高	188, 570, 718	211, 276, 953	△ 22, 706, 235
指定正味財産期末残高	165, 864, 718		△ 22, 706, 235
	365, 020, 707		
Ⅲ 正味財産期末残髙	305, 020, 707	387, 701, 450	△ 22, 680, 743

令和2年度 収支予算書(正味財産増減計算書ベース)内訳表 令和2年4月1日から令和年3月31日まで

		:					# #					±	†		福
	本品	公1 芸術文化	公2 読書推進	公3 文化遺産	公4スポーツ振興等	公5地域産業			- 九- 動販売機等	雄目的 外		8		0 C	A + B + C
	股正味財産 常増減の部					Ī		Ī		t	H		Ī		ı
	(1)経常収益其本野産道田共	c		c	c	c	403 000	403 000	c	c	c	c	403 000	463 000	000 880
	基本別座库加 聖 基本財産受取利 息	0		0	0	0	493,000	493,000	0	0	0	0	493,000	493,000	986,000
	特定資産運用 益 特定浴在码酌到 自	0		0	0	0	0 0	0	0	0 0	o c	o c	0	4,000	4,000
	受取会費	2,700,000		0	0	0	0	2,700,000	0	0	0	0	2,700,000	300,000	3,000,000
	会員受取会 費	450,000		0	0	0	0 (450,000	0	0	0	0	450,000	0	450,000
	加資宏貝加資 金 事業収益	2,250,000		31,836,000	165,539,000	1,677,000	0 0	2,250,000	2,480,000	2,463,000		043,000	2,250,000	300,000	2,550,000
	受託事業収 益	159,833,000			134,976,000	0	0	382,235,000	0	0	0	0	382,235,000	29,789,000	412,024,000
Montanione Interest (Montanione) Contanione Interest (Mo	指定管理収 益業務等計収 益	159,833,000		28,802,00	131,776,000	0 0	0 0	320,411,000	0 0	0 0	0 0	0 0	320,411,000	28,928,000	349,339,000
Control Cont	米加冬記 第二人場科等収 苗	12,584,000			5,093,000	0	0 0	18,741,000	0 0	0 0	0 0	0 0	18,741,000	000,	18,741,000
	物品販売等収 益	0			0	0	0	220,000	2,480,000	0	2	480,000	2,700,000	0	2,700,00
	自動販売機手数料	0			0	0 (0 0	0	2,050,000	0 0	2	000,000	2,050,000	0	2,050,000
	物品販売手数料(事業)物品販売手数約(施設)	0 0			0 0	0 0	0 0	220,000	310,000	o c		310,000	530,000	0 0	530,000
	利用料金収入	13,087,000		1,750,00	470	1,677,000	0 0	41,984,000	000,021	46	2	463,000	44,447,000	0	44,447,000
	受取補助金等	6,200,000				39,821,000	0	46,021,000	0	0	0	0	46,021,000	0	46,021,000
	受取地方公共団体補助金	0			0	17,115,000	0 (17,115,000	0 (0	0 (0 (17,115,000	0	17,115,0
Particle	党取民间補助 金重業補助金等103	6,200,000			0 0	0 9	0 0	6,200,000	0 0	0 0	0 0	0 0	6,200,000	0 0	6,200,000
	事来補助金等振替 額	0,202,0			0 0	22,706,000	0 0	22,706,000	0 0	0 0	0 0	0 0	22,706,000	0 0	22,706,000
Controller: No. Controller	雑収益	239,000			190,000	480,000	0	000'606	0	0	0	0	000'606	0	000'606
	受取利息	1,000			0	0	0	1,000	0	0	0	0	1,000	0	1,000
	指定管理施設収入(事業) 北中無理井部市 3 (井部)	103,000			0	0 0	0 0	103,000	0 0	0 0	0 0	0 0	103,000	0	103,000
	指定官理施設収入(施設) その他施設	000,681			000,081	480.000	0 0	325,000	0 0	0 0	0 0	0 0	325,000	0 0	325,000
## 1	経常収益計	194,643,000		31,836,000	165,729,000	41,978,000	493,000	493,303,000	2,480,000	8		943,000	S.	30,586,000	528,832,000
(4)	(2)経常費用														
### 1	事業費												事業費計	管理費	
	役員等報酬	000'086		400,000	985,000	92,000	0	2,495,000	0	0	0		2,495,000	1,731,000	4,226,000
## 1	給料	17,414,000		0	0	0	0	28,143,000	0	340,000		340,000	28,483,000	8,091,000	36,574,000
## 1	新 計 計	8,830,000		0	0	0	0	12,206,000	0	119,000		119,000	12,325,000	4,189,000	16,514,000
## 1	退職給付費 用作人	3,333,000		0	0	0 000	0 0	5,564,000	0 0	100,000		100,000	5,664,000	1,269,000	6,933,000
	貝並右利層件兼	22,068,000		000'599'61	93,668,000	000,782,0	> <	137,405,000	0 0	0 00	>	0 000	18,405,000	990,000	138,395,000
	福利序 11 貞諸聯 余	13 085 000	n	745,000	2,496,000	260 000	0 0	17.217.000	0 0	000,08	o 6	000,08	17 217 000	000,888,1	18,836,000
(4.6.1) (1.1.4.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1	器 誤	000'868		34,000	30,000	16,000	0	479,000	0	0	0	0	479,000	10,000	489,000
	が表交通費	302,000		65,000	42,000	269,000	0	735,000	0	0	0	0	735,000	105,000	840,000
###できる	通信運搬費	2,401,000		206,000	1,398,000	376,000	0	4,683,000	0	0	0	0	4,683,000	512,000	5,195,000
	減価償却費(建物)	0		0	0	21,041,000	0	21,041,000	0	0	0	0	21,041,000	0	21,041,000
##元章	減価償却費(構築物)	0		0	0	1,659,000	0	1,659,000	0	0	0	0	1,659,000	0	1,659,000
#報報 (470.00	減価負却資(什番傭品) 消耗品 费	3 961 000		1 510 000	7 931 000	000'9	0 0	6,000	o c	0 0	o c	o c	6,000	0 000 082	6,000
	A 代明 吳 《絲·曹	1.470.000		500,000	8.140.000	350,000	0	10.460.000	o 0	180.000		180,000	10.640.000	50,000	10.690.000
## 1445.00	いることを関係を関係を関係を関係する。	10,817,000		1,002,000	299,000	000'06	0	12,508,000	0	87,000		87,000	12,595,000	30,000	12,625,000
完成的	燃料費	1,342,000		10,000	1,135,000	30,000	0	2,517,000	0	0	0	0	2,517,000	420,000	2,937,000
発射相 (444) (447) (4	光熱水費	11,495,000		2,628,000	23,459,000	2,591,000	0	40,173,000	582,000	1,125,000		000, 707.	41,880,000	1,756,000	43,636,000
報告 (賃借料	4,644,000		61,000	2,056,000	000'989	0	7,397,000	0	0	0	0	7,397,000	1,663,000	9,060,000
##2500	手数料	1,447,000		115,000	730,000	0	0 (2,292,000	0 0	0 0	0 (0 0	2,292,000	382,000	2,674,000
支票計画機入額 2200000 1224000 403100 6,090,000 403100 6,090,000 403100 6,090,000 403100 73,122,000 73,122	相枕公誅 古北鱼拍金	2,005,000		000,688,1	35,000	1,733,000	o c	000,835,81	o c	o c	o c	o c	173 000	4,256,000	396,000
委託料 70 581 500 40 81 300 40 81 300 60 60 00 123 22 200 114 000 777 000 777 000 成業計画 1 50 51 500 40 50 100 500 1 100 500 20 70 000 777 000 777 000 777 000 成業計画 1 50 500 40 000 1 100 500 20 000 20 000 20 000 20 000 3 200 000 2 114 000 2 707 000 2 300 000 職業 1 50 000 4 00 000 2 200 000 2 200 000 4 270 000 2 200 000 2 300 000 3 300 000 <td>文/// 文// 文// 文// 文// 《 宣与引当金繰入 額 //</td> <td>2.200,000</td> <td>1.224.00</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>3,424,000</td> <td>0</td> <td>45.000</td> <td>0</td> <td>45,000</td> <td>3.469.000</td> <td>987,000</td> <td>4.456.000</td>	文/// 文// 文// 文// 文// 《 宣与引当金繰入 額 //	2.200,000	1.224.00	0	0	0	0	3,424,000	0	45.000	0	45,000	3.469.000	987,000	4.456.000
成業費 の (515) (200) (510) (200) <t< td=""><td>委託料</td><td>70,961,000</td><td></td><td>000'060'9</td><td>40,811,000</td><td>6,060,000</td><td>0</td><td>123,922,000</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>123,922,000</td><td>770,000</td><td>124,692,000</td></t<>	委託料	70,961,000		000'060'9	40,811,000	6,060,000	0	123,922,000	0	0	0	0	123,922,000	770,000	124,692,000
保険料 12-0,000 4,000 1,037,000 1,037,000 1,037,000 1,037,000 1,037,000 2,053,000 0 2,553,000 0 1,14,000 0 1,14,000 2,645,000 1,037,0	広告宣伝料	6,316,000		655,000	100,000	0	0	7,071,000	0	0	0	0	7,071,000	0	7,071,000
155000 100000 155000 100000 100000 155000 100000 100000 155000 100000 155000 100000 155000 100000 155000	保険料	1,240,000		13,000	1,067,000	205,000	0	2,529,000	0	114,000		114,000	2,643,000	334,000	2,977,000
電子機能 日本の 198.13500 3.57000 18.6319,000 47.137,000 38.64,000 18.86,000 27.72,000 27.72,000 49.87,89,000 38.864,000 48.137,000 27.72,000 27.72,000 48.82,000 30.82,000 48.82,000 49	編品資料	1,550,000		200,000	1,400,000	50,000	0 0	3,200,000	0 0	0 0	0 0	0 0	3,200,000	100,000	3,300,000
全報報告報報 人 1,486,000 <	経常費用計	196,139,000	59,367,00	32,512,000	166,919,000	42,220,000	0	497,157,000	582,000	2,190,000		72,000		586	530,515,000
股票件外速速の部 股票件外速速の部 日本度本外速速の部 日本度本外速速の部 日本度本外速速の部 日本度本外速速の部 日本度本外速速 日本度本外速速 日本度本外速速 日本度本外速速 日本度本外速速 日本度本外速速 日本度本外速速 日本度本外速速 日本度本外速速 日本度本外速 日本度本外速速 日本度本外速速 日本度本外速速 日本度本外速 日本度本外 日本度本外 日本度本外 日本度本のの 日本度本のの 日本度本のの 日本度本のの 日本度本のの 日本度本のの 日本度本のの 日本度のの 日本度のの 日本度のの 日本度のの 日本度のの <td>当期経常増減額</td> <td>△ 1,496,000</td> <td></td> <td>Δ 676,000</td> <td>△ 1,190,000</td> <td>△ 242,000</td> <td>493,000</td> <td>Δ 3,854,000</td> <td>1,898,000</td> <td>273,000</td> <td></td> <td>171,000</td> <td>1,683,</td> <td></td> <td>Δ 1,683,000</td>	当期経常増減額	△ 1,496,000		Δ 676,000	△ 1,190,000	△ 242,000	493,000	Δ 3,854,000	1,898,000	273,000		171,000	1,683,		Δ 1,683,000
1															
1	(1)経常外収益	c		c	c	C	C	C	C	C	•		0	•	
1	(2)経営外費 田	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
() () () () () () () () () ()	経常外費用計	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
機能 人 1,496,000 人 2,853,000 967,000 203,000 0 1,170,000 人 1,683,000 0 0 0 0 1,170,000 人 1,883,000 0 1,170,000 人 1,883,000 0 1,170,000 人 1,883,000 0 1,170,000 人 1,883,000 0 0 1,170,000 人 1,883,000 0 0 1,170,000 人 1,883,000 0 1,170,000 人 1,883,000 0 1,170,000 人 1,494,000 0	当期経常外増減 額	0		0	0	0	0	0	0			0	0	0	
指 22.236,635 A,5113,650 A,618,128 1,942,695 1,242,500 1,242,600 1,2	=		<	0 000 959 V	0 1100 000	0 000 000	1,000,000		000,188 △	2 5	٥	000,100	1 802 00	0	A 1 602 D
1			1 <	7 618 128	10 639 910	242,000	2 224 452	100 264 271	918 707 8	200,000		000,071	000,	0 245 242	000,588,1
1	一般工体别生别自然 同一处工作时产期主联 宣	70 740 625	1 <	4,010,120	19,032,210		3,234,433	104,294,471	0,497,010	504		002,200	412	03,742,310	100 155 000
箱 0 0 22,706,000 0 22,706,000 0	**************************************	669,047,07		3,342,120	10,442,010	2	4,720,433	174,144,101	9,404,010	000		972,276	4, 5,	03,742,310	189, 101, 861
額 0 0 0 22,706,000 0 22,706,000 0	受取補助金 等												Г		
1	の振替	0		0	0	22	0		0	0	0	0	706		
局 0 0 0 188,570,718 0 0 0 0 0 0 188,570,718 0 188,570,718 0 188,570,718 0 188,570,718 0 188,570,718 0 188,570,718 0 188,570,718 0 188,570,718 0 188,570,718 0 188,570,718 0 188,570,718 0 188,570,718 0 188,570,718 0	当期指定正味財産増減	0		0	0	22,	0		0	0	0	0	22,706,000	0	22,
a 0 0 0 0 0 165,864,718 0 165,864,718 0 0 0 0 0 0 165,864,718 0 165,864,	指定正味財産期首残 高	0		0	0	188,570,718	0	570,	0	0	0	0	188,570,718	0	188,570,7
	捐定止味財産期末残 局	0				0 10 00	•		•	•	(•	0.11	•	100 107

資金調達及び設備投資の見込みについて

1 資金調達の見込みについて

借力	へれの予定			あり		なし
事業番号	借入先	金	額		使	途
	該当なし					

当期中における借入れの予定の有無を記載し、借入れ予定がある場合は、その借入先等を記載する。

2 設備投資の見込みについて

設備	投資の予定		あり		なし
事業番号	設備投資の内容	支出又はの予算	 資金調達	方法又は耶	対得資金の使途
	該当なし				

当期中における重要な設備投資(除却又は売却を含む。)の予定の有無を記載し、設備投資の予定がある場合には、その内容を記載する。